

と し さ い せ い せ い び け い か く や ま む ろ ち く
都市再生整備計画(山室地区)

事後評価シート

平成27年2月

富山県富山市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県	市町村名	富山市	地区名	山室地区	面積	231ha						
交付期間	平成22年度～26年度	事後評価実施時期	平成26年度	交付対象事業費	2,170.1百万円	国費率	0.4						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路事業(中老田小泉線、長江中川原線、秋吉13号線、天正寺18号線)土地区画整理事業(山室第2地区)										
		提案事業	事業活用調査(事業効果分析)										
		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路事業(天正寺19号線、長江5号線、長江不二越町線、中市不二越町線、天正寺町村1号線)	限られた予算内で不二越町秋吉線を優先的に整備するため、当該事業計画から削除したため。		影響なし							
		提案事業	地域創造支援事業(あんしん歩行エリア事業、農道整備事業)	限られた予算内で不二越町秋吉線を優先的に整備するため、当該事業計画から削除したため。		影響なし							
	新たに追加した事業	基幹事業	道路事業(不二越町秋吉線、長江東台不二越町線、長江藤木線)	計画地区内の住環境及び交通機能向上のため、区画整理事業とあわせた効果的な道路整備が必要であったため。		影響なし							
		提案事業	地域創造支援事業(歩行者空間整備事業)	地区内の住環境の向上のため、歩道・側溝の整備が必要であったため。		影響なし							
	交付期間の変更	当初	平成22年度～26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	-								
		変更	変更なし										
	2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		従前値	目標値		数 値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
		単位	基準年度		目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
指標1		区域整理地内の新規住宅累積着工件数	棟	185	H20	278	H26	—	383	○	あり なし	道路網整備や歩行者空間整備により、旧市街地との往来や内外からのアクセス性や安全性・快適性の向上、また商業施設の出店が進んだことで、地区の利便性が向上したことにより、新規住宅着工が促進された。	H27年5月
指標2		地区内人口	人	9,598	H21	9,598	H26	—	9,778	○	あり なし	区画整理事業による良好な生活環境整備によって、人口流出を抑制し、地区人口は従前値と比べて増加した。	H27年5月
指標3		交流施設の利用者数	人/年	20,198	H20	20,298	H26	—	20,520	○	あり なし	施設へのアクセス性や歩行空間の安全性・快適性が向上したこと、各世代を対象とした各種イベントの充実により交流が盛んに行なわれ、利用者増となった。	H27年5月
指標4								—					
指標5								—					
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		従前値	目標値		数 値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
	その他の数値指標1	単位	基準年度		目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
4)定性的な効果発現状況	・道路網整備や歩行者空間整備事業により地区内外からのアクセス性や歩行空間の安全性・快適性が向上したことにより、山室公民館や2000年体育館には多くの利用者が訪れており、商業施設が年々立地したことで施設間を行き来する歩行者が多く見られ賑わいが創出されている。 ・山室校下ふるさとづくり推進協議会や自治振興会が主体となり、山室公民館を中心として、ふれあい文化祭や芸能文化祭等の地区を上げてのイベント活動が継続的に行われ、世代間の交流が盛んになってきている。												
5)実施過程の評価			実施内容			実施状況			今後の対応方針等				
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス	山室第2土地区画整理審議会の開催				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 任務終了につき廃止(土地区画整理法第56条第4項)				
	持続的なまちづくり体制の構築	山室校下ふるさとづくり推進協議会への助成				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 今後も継続して協議会の活動拡大を推進し充実化を図り、市民の主体的な活動の場とし、市は後方支援を行う。				

様式2-2 地区の概要

山室地区(富山県富山市) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: いつまでも住みたくなる「自然と調和した快適なまち」。 目標1 いつまでも住みたくなる住環境整備 目標2 新たなコミュニティの創出		新規住宅累積着工件数	単位: 棟	185	H20	278	H26	383	H26
		地区内人口	単位: 人	9,598	H21	9,598	H26	9,778	H26
		交流施設の利用者数	単位: 人/年	20,198	H20	20,298	H26	20,520	H26

歩道空間整備事業(不二越町36号線外1線)

整備前

道路整備事業(中老田小泉線)

整備前

■基幹事業 道路整備事業
長江中川原線(L=20m)

■基幹事業 道路整備事業
不二越町秋吉線(L=598m)

■基幹事業 道路整備事業
秋吉13号線(L=40m)

■提案事業 歩行空間整備事業
L=1180m [■ 枠内地区]

■基幹事業 道路整備事業
中老田小泉線(L=100m)

■提案事業 事業活用調査
事業効果分析等

■基幹事業 道路整備事業
長江藤木線(L=200m)

■基幹事業 道路整備事業
長江東台不二越町線(L=540m)

■基幹事業 道路整備事業
天正寺18号線(L=20m)

■基幹事業 土地区画整理事業
山室第2土地区画整理事業
A=51.4ha

夏フェスティバル

芸能音楽祭

まちの課題の変化

- ・道路網整備を進め、合わせて歩行者空間を改善したことにより生活道路としての機能性が向上した。
- ・土地区画整理事業による街区公園の整備及びそれらをつなぐ道路の街路樹整備等によって、緑のネットワークが形成され、公共空間の魅力が向上した。
- ・「山室校下ふるさとづくり推進協議会」等と協働し、ふれあい文化祭や芸能音楽祭等の多様なイベント活動を開催により、地域のまちづくり活動や地域コミュニティが活性化された。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・継続的な山室校下ふるさとづくり推進協議会の活動の充実化を図る。
- ・地区内に残存している狭隘道路や行き止まり道路を早期に解消し、生活道路の機能性を高める。
- ・旧市街地の生活利便性の向上や、住民間の交流を図り、まちの活性化を促進する。
- ・地区内に存在する未利用地や空き家の有効活用を促進することで、まちの活力低下を抑止する。
- ・交通安全を中心とした「安心・安全なまちづくり」を促進する。